

ちきりアイランド（阪南2区）干潟観察会が開催されました

当センターは、ちきりアイランドの特色である海辺の緑地や干潟を活かしたまちづくりを進めるため、干潟の生物調査や安全対策のための地盤調査など、地域が進める干潟保全活動を支援する取組みを行っています。

この度（令和7年6月29日、7月26日）、ちきりアイランド人工干潟において、（一社）大阪湾再生研究・国際コンソーシアム（CIFER・コア）様、共和海建グループ様、きしわだ自然資料館様により干潟観察会が開催されました。

多くの府民・市民が参加された他、ちきりアイランドに立地されている企業様（4事業所5家族19名）も参加し、普段は立ち入れない干潟で自然と生物にふれあう貴重な体験をして頂き、「参加してよかった、また参加したい」とのお言葉も頂いております。

今後とも観察会等を通してちきりアイランドの知名度・魅力向上に取り組むとともに、立地企業様による魅力向上等に向けた気運醸成に繋げてまいります。

干潟観察会の様子

- ・子供たちが夢中になって干潟の生き物採取や観察に取り組む姿がみられました。



参加者数 6/29：132名、7/29：122名



大人も子供も夢中で生き物採取



生き物観察ノート

・当センターは、採取生物の種類を調べるため、また、参加者の思い出となるよう『生き物観察ノート』作成し、配布しました。

・ちきりアイランド立地企業の振興団体「阪南2区連絡協議会」様から、熱中症対策として飲料水の提供を頂きました。



干潟まで船で往復



学芸員から採取生物の説明